

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
(5) 評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	20,409人(前年度19,587人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) チャリティイベント、風神太鼓教室、元気ッズひろば(太鼓) 着付け教室、ダンススクール、勝北吹奏楽団(プラス勝北) ・年間稼働率 70.58%(前年度72.22%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,070千円(前年度16,455千円)
	指定管理料	14,390千円
	利用料金収	1,562千円
	自主事業収入	2千円
	その他の収入	116千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	16,209千円(前年度16,652千円)
	主な支出	人件費 6,913千円
		光熱水費 4,838千円
		消耗品費 0千円
		委託料(施設管理) 2,294千円
		事業費(自主事業等) 689千円
		租税公課 543千円
		その他 932千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	良い内容 ・駐車場の白線を引いて頂いたので止めやすい(平成31年1月20日実施) ・玄関自動ドアが長年故障していたが修繕して頂き良かった(平成31年3月22日実施) ・イベント開催案内等はHPだけでなく、広報誌折り込みが効果がある 改善してほしい内容 ・大ホールの暖房の効きが悪い。・車椅子を増車してほしい
(2) 指定管理者の自己評価	利用者数は昨年度に比べ上回ってはいるものの、ホール自体の利用としては減少傾向にある。 利用数増加は勿論のこと、収支への関連は施設利用の稼働UPも不可欠である。次年度は空き施設の発生を最低限におさえるよう、自主団体イベント催事の強化及び、近隣の方々が少人数でも気軽に利用して頂ける催事の呼び掛けを行っていきます。 また更なるHPの環境整備及び、広報誌への折り込み等で各種イベント情報を発信して集客率・稼働率向上を目指します。

<p>(3) 市の評価</p>	<p>H30年度においては、稼働率は若干下がったものの、利用者数は、3年続けて増加している。これは利用者へのサービス向上の成果と思われる。</p> <p>しかし、利用料金収入、自主事業収入の減収により、昨年に続き収支は、赤字を計上している。</p> <p>平成31年度は、地域・世代間交流を行ない、新規利用者の開拓をするとともに、より一層サービス向上に努め、地域との連携を図り、施設の利用促進に繋げていただく事を期待する。</p>
-----------------	---